

「NALC 北摂連絡会」参加報告

去る6月10日(水)、NALC 箕面において標記の会議が開催されました。高槻島本、茨木摂津、吹田、宝塚川西、箕面、豊中池田の関係者と本部から西村事務局長と山田主査が出席されました。今回は本部の事務局長会議も兼ねた開催でした。

本部からの説明は①会員増強キャンペーンの取り組みについて、②地域包括支援事業の積極的取り組みについて、③新時代に対応するNALCの組織改革についての3点でしたが、拠点から質問もあり、活発な意見交換がなされました。①については、会員増強キャンペーンの金一封贈呈について批判的な意見が多く出ました。②については、行政を通じて日常生活支援の依頼があっても、現状の活動可能な会員数では対応できないとの意見の拠点が多数ありました。③については、力のある大きな拠点はNPO法人を立ち上げ、認定NPO法人を目指して欲しいとの説明でした。

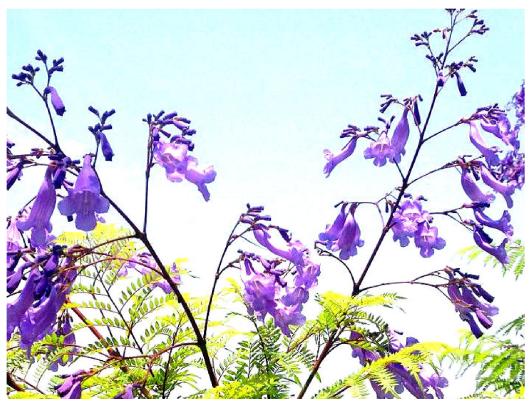
各拠点の平成27年度の事業計画についても話し合いが行われました。総会が既に終わっている拠点と、これからの拠点が有りましたが、茨木摂津拠点が今年度から女性の代表になったことが印象的でした。次回開催は10月15日に宝塚川西拠点で行うことを決定し、懇親会に移りました。会議と懇親会の準備・運営・後片付けをして下さった箕面拠点の皆様、大変有難うございました。



(大井文夫)

「ジャカラング」の花に魅せられて

5月に友人の故郷である種子島に出かけた。その途中、友人が子供の頃を過ごした宮崎を訪れた。宮崎駅の構内で何気なく見たポスターに花の写真を見つけた。大きな木に紫色の可憐な花。その美しさに心引かれ、ぜひ見たいという思いで駅員に尋ねると、



「ジャカラング」と言う名の南米の花で6月に咲くという事、また世界三大花木のひとつと言う事を教えて下さった。

見たかったと残念がっている私に、駅員の方が少し離れた処にある木を指差して、あの木ですよと教えて下さった。葉はねむの木に似ていて薄い緑色の綺麗な色をしており、何ともいえず柔らかな印象だった。またいつの日か見ることもあるだろうと思いつつ宮崎から種子島に移動した。

大阪に戻ってからも6月に咲くという言葉が念頭にあり、ぜひ見たいという思いでネットで捜していたら、地下鉄中央線朝潮橋駅近くの八幡山公園というところに14、5本の木があるという記事を見つけた。早速友人と出かけ、念願の花を見る事ができた。印象的なうす緑色の葉と藤の花に似た形の淡い紫色の花。別名は紫雲木という説明に、紫雲と言う名前は高僧が亡くなった時、天から迎えに来る雲の名前で、丁度花が雲の漂う様を表しているようでこの名前がついたのではないかと思った。5月に花の名前を聞き、6月に早速見る事ができ、嬉しさで一杯になった。また来年機会があれば見に行きたいと願っている。

(吉田光代)